



【発行所】  
 独立行政法人国立病院機構 岩手病院  
 岩手県一関市山目字泥田山下48  
 Tel : 0191-25-2221  
 Fax : 0191-25-2157  
<http://www.hosp.go.jp/~iwate>  
 発行責任者 櫻井 誠

あすなるフェス ～ダンス!ダンス!ダンス!～

主任保育士 齋藤 久美

7月10日、令和になって初めての「あすなるフェス」が当院の重症心身障がい者病棟で開催されました。3階療育訓練室では、一般の方も購入できる「ハートフルショップ」に今年も近隣の授産施設7団体の方々が参加し、利用者さんが作った工芸品やパン、クッキー等を元気に販売しました。

あすなる病棟で行われたアトラクションは、一関市内の「レイモミ・フラサークル」の皆さんの優雅で華麗なフラダンス。そして、今回が初参加ということで、とても緊張していた一関高専の「ダンス部」とよさこいチーム「舞童」の皆さん。曲が始まると跳んで回って目が離せないストリートダンス。若さ溢れるほどに元気で迫力のあるよさこい。緊張も忘れ、学生さん達の楽しそうに踊る姿にパワーをもらい、患者さん150名、ご家族そして職員の驚きの顔、

笑顔、拍手で会場が一気に盛り上がりました。踊りを教えてもらい、リクエストしたりして、見る、聞く、踊るをアトラクションの方々と一緒に楽しみました。

今年もたくさんの人たちとの嬉しい出会いがあり、楽しい時間を過ごすことができました。フェスを盛り上げてくれた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



ハートフルショップ



フラダンス



よさこい

院内カンファレンス 障害者虐待防止研修会

療育指導室長 箱石 悟

平成24年10月1日に「障害者虐待の防止、障害者に対する支援等に関する法律」(障害者虐待防止法)が、平成28年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(障害者差別解消法)が、それぞれ施行されました。

虐待判断件数は年々増加しています。虐待の発見という面で法の効果は上がってきていますが、虐待の減少にはつながっていないと言われています。また、障害者福祉施設・事業所における虐待報道も続いているなか、虐待防止・権利擁護の理念の徹底を進め、より実行力のあるものとしていくために、7月11日に院内カンファレンスにおいて「障害者虐待防止研修会」を開催しました。

参加者からは、「日頃、何気なく実施しているケアが虐待になってしまっているかもしれないと思った。」「一つひとつのケアを振り返る必要があると思った。」などの意見が聞かれました。自分の行動を振り返り、考えることができる研修会となりました。



障害者の虐待防止について

## 薬剤師スキルアップ研修に参加して

薬剤師 金野 美里

6月13、14日に仙台医療センターで行われた薬剤師スキルアップ研修に参加しました。

研修では採用後2～5年目の薬剤師を対象に、出向経験や認定・専門薬剤師の取得に向けての講義、患者さんに説明と同意を得る場面を想定したロールプレイ等を行いました。ロールプレイでは、患者さんに



大事なところをいかに分かりやすく説明するにはどうすれば良いかをメンバーで考えながら取り組み、普段病棟で行っている服薬指導の経験を活かすだけでなく、新たな発見や課題も見つけることができました。

今回の研修は、薬剤師として自分がどうスキルアップしていきたいかを考える良い機会となりました。採用から1年が過ぎ、業務にも慣れてきた頃ではありますが、日々の業務をこなすことはもちろん、自己研鑽を怠らないよう努力していきたいと思ひます。

## 新規採用者研修に参加して

契約係 千葉 彩音

6月25日から27日まで国立病院機構仙台医療センターで行われた新規採用者研修に参加しました。研修では、病院の制度・医療制度・ビジネスマナーなどを学びました。

研修には、事務職の他にも栄養士や薬剤師・検査技師など様々な職種の方々が参加しており、お互いに意見交換をすることが出来ました。



様々な講義の中で、病院に関わる制度についての研修から日本が医療費に関する抑制を図っており、私たちの病院に大きな影響を与えていると学びました。これから継続して病院を運営していくため少しでも消耗品などをより安価な値段で仕入れ、より質のよい物品を調達していきたいと改めて認識することが出来ました。

今回の研修で学んだことを生かしよりよい病院へと繋げるため、日々積極的に業務に取り組んでいきたいと思ひます。

## 看護師長新任研修に参加して

手術室・中材看護師長 但木 淳子

6月26日から28日まで北海道東北グループ主催の研修に参加してきました。研修の1、2日目は国立病院機構の現状と課題や労務管理、職場風土を活性化するコミュニケーション、部下のモチベーションアップ等の講義を受け、3日目はグループワークでした。

講義の中でコミュニケーションをとる際に看護師長として必要な10の力があり、即答力、許容力、



感情安定力等を身につけることが求められていることを学びました。また看護師長は組織のムードメーカー的な存在で伴走車のような役割であり、「笑顔で働きやすい環境づくりを考えているか」「組織の方針に沿った考え、判断ができているか」等、看護師長としての役割を学ぶことができました。グループワークでは、「患者さんに寄り添った看護を提供するためには、看護師長としての目標を明確に示す」ことが職員の育成につながることを学びました。

今回の学びをこれからの看護管理に活かしていきたいと思ひます。

## 国立病院機構北海道東北グループ実習指導者講習会を受講して

あすなる4病棟看護師 菊地 綾子

5月20日から7月12日まで、8週間にわたり実習指導者講習会を受講してきました。この講習会は、「看護教育における実習の意義及び政策医療と看護の実際を学び、実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識・技術を習得すること」を目的としています。北海道東北ブロックの国立病院機構に勤務する32名が参加しました。



講習会前期は教育原理や教育方法、コミュニケーション技法、実習指導に関する看護学教育や看護理論、指導の方法や評価方法について学びました。後期は、前期の学びを活かし、グループに分かれて実習指導案を作成しました。指導担当者が統一した指導をすることで、学生が実習目的や目標を達成できるような指導につながることを学ぶことができました。

今回の学びを活かし、実習指導者として学生の学ぶ力を支援していくと共に、看護の楽しさを実感できるよう関わっていききたいと思ひます。

### 新規採用者リフレッシュ研修

外来副看護師長 千葉 敦子

新緑がまぶしい6月14日、新規採用者20名と令和初のリフレッシュ研修に参加してきました。今年度は、数年続けていた陶芸・温泉の内容を一新し、東山町の狛鼻溪船下りと紙漉き体験です。

天候にも恵まれ、船頭さんの歌やトークで盛り上がり、病院から離れ大自然の中で各々リフレッシュすることができました。東山観光ホテルの美味しいお弁当を食べた後、グループワークを行い4月の入

職以降病棟で無我夢中で頑張ってきた同期の仲間と悩んでいる事や嬉しかったこと等たくさん語り合いました。

研修者からは「お互いに悩んでいる事、うれしかったことを共有できた」「お互いにこれまでの頑張りを共有し、明日からの仕事の意欲につながった」等の感想が聞かれました。仕事に関する不安や悩みを打ち明け、同期の繋がりの大切さを知る貴重な時間となりました。



### 一関夏まつりに参加して

庶務係 小岩 巧

8月3日、毎年恒例、一関夏祭りの「くるくる踊り大パレード」に参加しました。練習は例年のとおり本番の約2週間前から始め、新人職員だけでなく多くの職員が参加して行われました。

本番当日は、雲一つない晴天で、気温34度を超える暑い日差しの中でしたが、市内事業所等から26団体・約1千5百人の参加があり、当院は院長はじめ45人の職員が参加し全員が笑顔で楽しく踊りました。入賞こそできなかったものの、一致団結したことで、練習よりも美しく舞うことができ、素晴らしい一日となりました。

しっかりと準備し、祭りに臨んだおかげか、翌日の「岩手日日新聞」に掲載されたパレードの写真は岩手病院の写真でした。何と昨年に引き続き2年連続の一面の快挙です。

私は庶務係として「一関夏まつり」に初めて参加しました。まだまだ未熟のため、たくさんの方に助けていただき、無事に終わることができました。来年もまた多くの方に参加していただけるよう、そして、自分の力で「一関夏まつり」を無事に成功できるように努力します。

来年こそは入賞するぞー！！

新聞に掲載された写真▶



### 新職員紹介

- ①出身地
- ②好きなこと
- ③何か一言



令和元年8月1日付採用



のざわ るみ 能澤 瑠美 看護師

- ①奥州市
- ②読書、食べること
- ③一日も早く仕事に慣れ、今までの経験を生かした仕事をしていきたい。

令和元年9月1日付採用



さとう わかな 看護師

- ①盛岡市
- ②お菓子作り、産直めぐり
- ③一関はとても住みやすい所です。早く仕事に慣れ、皆様の為がんばります。

令和元年9月1日付採用



ささき ゆみ 佐々木 由美 医療社会事業専門員 (期間等職員)

- ①平泉町
- ②日帰り温泉に出かけてリフレッシュすること
- ③一日も早く職場環境に慣れ、与えられた役割を果たしたいと思います。

## 診療体制 (令和元年9月1日現在)

診 療 科		月	火	水	木	金
<b>脳神経内科</b>	午前 (再来)	豎 山	工 藤 <small>※物忘れ外来、 頭痛など</small>	千 田 (圭)	千 田 (光)	今 野
	午前 (新患)	千田 (光) (第1、3) 今野 (第2、4)	阿 部	豎 山	小 野	千 田 (圭) ほか
	午後	※HAL外来 今 野 (第1、3、5週)				※リウマチ科 千 葉 (実) (最終金曜)
<b>呼吸器内科</b>		芦 野	櫻 井	芦野・森 <small>(禁煙外来)</small>	櫻 井	芦 野
<b>内 科</b>		櫻 井 <small>予約者のみ</small>		櫻 井 <small>予約者のみ</small>	阿 部	佐 藤 (良)
<b>外 科</b>		平 野 <small>予約者のみ</small>	平 野 <small>予約者のみ</small>		平 野	
<b>小児科</b>			田 澤		仙台医療センターから (月2回 第2、4)	※重症心身障害 大 沼
<b>リハビリテーション科</b>		佐 藤 (智) <small>※ボトックス外来、 AGA外来など</small>			宮	
<b>歯 科</b>		佐 藤 (敦)	佐 藤 (敦)	佐 藤 (敦)	佐 藤 (敦)	
<b>その他</b>	※予約に関するお問い合わせは14:00～15:00にお寄せ下さい。 ※専門外来は、すべて予約制です。 ※予防接種は、火・木9:00～11:00に完全予約で行います。			※心療内科 伊 藤  ※消化器内科 仙台医療センターから  ※アレルギー科 (第2週) 千 葉 (友)	※皮膚科 東北大学から	※循環器内科 羽根田 (第1、3週)

### 職場紹介 — 外来 —

外来は、脳神経内科、呼吸器内科、内科、外科、小児科、リハビリテーション科、歯科の診療科があります。スタッフは看護師5名・歯科衛生士1名で、子育てをしているスタッフが多い中、協力しながらがんばっています。外来診療のほかに、在宅で人工呼吸器を使用している患者さんの訪問

診療も医師・臨床工学士と共に行っており、今年度から訪問看護も行う予定です。また、市内で毎年行われている一関パーキンソン病教室にも協力しています。

患者さんが住み慣れた地域で生活できるよう、職員と共に支援していきたいと思っています。

外来看護師長 佐々 知恵



### 人 事 異 動

- 【令和元年7月31日付】 辞職  
瀧田 綾 看護師
- 【令和元年8月1日付】 採用  
能澤 瑠美 看護師
- 【令和元年8月31日付】 辞職  
鈴木 淑子 看護師
- 【令和元年9月1日付】 採用  
佐藤 わかな 看護師  
佐々木 由美 医療社会事業専門員 (期間等職員)



【編集後記】 やっと「夏がきた!」と思っていたら、日が暮れると涼しくなってきた「秋が近いのかな」と感じるようになってきました。寒暖差も大きく、体調を崩される方も増えてきていますので、体調管理に気をつけましょう。食べ物が美味しくなる季節にもなっていますので、食べすぎにも注意しましょう。

(T・T)